

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF JAPAN
Graduate School of International Relations

Academic Year: 2013/2014

Term: winter

Course	Course code LGC4112	Course title Intermediate Japanese 2 中級日本語 2		
Name of Instructor	Akihiro Takeuchi		Credit Number: 1	
Instructor's contact Info	Office# 249	Office Hours 木 14-16	E-mail: aki@iuj.ac.jp	
Class Schedule Day / Time	火 教室 203/PC124* クラス 1 0850-1020 クラス 2* なし	水 203 0850-1020 (第2週から)	木 203/201 0850-1020 (第2週から)	金 203 0850-1020 なし

・203/PC124* 1, 3, 5, 6, 8, 10 週の火曜日は203 教室、第2, 4, 6, 7, 9 週の火曜日は P Cルーム 124 でクラスをします。P Cルーム 124 のクラスでは
¥¥iuj-home¥¥JLP Materials¥¥For Students¥¥Intermediate I ~ III¥¥中級 II の中の音声ファイルで練習をします。
・クラス 2* : クラス 1 を繰り返します。第2週に時間と場所を決めて始めます。

Course Description:

Learning Objectives:

中級3が終わったら以下のことができるようになるのを目指します

基礎段階(basic stage)、自立段階(independent stage)、熟達した段階(proficient stage)の3つの段階の中の自立段階の言語使用者になることを目指します。

- 1 フォーマルな場面では基本的 (basic) な敬語を使って会話ができる。
- 2 日常の事や興味のある事は準備しなくても、また専門的なことは準備して、会話や発表ができる。
- 3 やさしいニュース、ドキュメンタリーなどが聞いてわかるようになる。
- 4 興味のあることは辞書なしで、一般的、専門的な文は辞書を使えば読める。
- 5 あまりむずかしくない映画、会話、読み物などについて、だいたいわかり、要約 (summary) や、説明(explanation)が言えて、書ける。みじかい意見 (opinion) が言えて、書ける。
- 7 漢字は600~700くらい認識 (recognize) できる。

資格試験 (qualification tests)

Oral Proficiency Interview Test で Intermediate-high (中一上)か Advanced-low (上一下)を目指す。

日本語能力試験(Japanese Language Proficiency Test)でN2とN3の間のレベルを目指す。

中級日本語2では以下のことをします。

1. 丁寧^{ていねい}に依頼^{いらい}したり、断^{ことわ}ったり、道^{みち}を聞^きいたりすること。(日本語でビジネス会話 3, 4, 5 課)
2. 500 字程度^{ていど}の読み物^{よみもの}を読んで、理解^{りかい}します。要約^{ようやく}したり、自分の経験^{けいけん}に関係^{かんけい}することを説明^{せつめい}したりします。ことばや表現^{ひょうげん}を覚えて、習^{なら}った表現^{せつげん}で作文^{ぶん}をしたり、読み物^{よみもの}に関係^{かんけい}するトピック^{とぴっく}について話し合^あったりします。日本語を理解^{りかい}するために辞書^{じしょ}をたくさん使^{つか}って下さい。
3. 聞き取り練習^{かきとり}は各自^{かくじ}(一人一人)のペース^{ペース}でします。
4. 漢字^{かんじ}は秋学期^{あきがく}に使う教科書^{きょうかしょ}の中から 100 字^じを認識^{にんしき}する練習^{れんしゅう}をします。各自^{かくじ}の漢字^{かんじ}の勉強^{べんきょう}のしかた^{しかた}を身^みにつけます。

シラバスや予定^{よてい}やクラス^{クラス}のノート^{ノート}や宿題^{しゅくだい}などは下の所^{ところ}に入れていつも更新^{こうしん}しておきます。

¥¥iuj-home¥JLP Materials¥For Students¥Intermediate I ~ III¥中級 II

役に立つ URL

<http://www.hiragana.jp/>

<http://language.tiu.ac.jp/>

http://www.saiga-jp.com/kanji_dictionary.html

<http://nihongo-e-na.com/>

<http://jisho.org/>

Career Relevance: 就職^{しゅうしょく}に向けて
日本の会社^{かいしゃ}の多く^{おほく}は外国人^{がいこくじん}に最低^{さいてい}でも JLPT2 級^{きゅう}取得^{しゅとく}(attain)を条件^{じょうけん}づけており、このコースではその基礎^{きそ}を作^{つく}ります。

授業^{じゅぎょう}形態^{けいがい}: 講義^{こうぎ}、ペア/グループ^{ペア/グループ}アクティビティ、日本人^{にほんじん}を相手^{あいて}に会話^{かいわ}をする、個人^{こじん}チュートリアル^{チュートリアル}など様々^{さまざま}な形態^{けいがい}での活動^{かつどう}で行^{おこな}います。読み^{よみ}、書き^{かき}、聞く^{きく}、話す^{はなす}、の 4 技能^{ぎのう}を養成^{ようせい}します。

成績

クイズ 15%

中間筆記テスト 15%

期末筆記テスト 20%

中間会話テスト 10%

期末会話テスト 15%

期末発表 15%

宿題 5%

参加^{さんか}・態度^{たいど}・貢献^{こうけん} 5% — 日本語^{にほんご}を使^{つか}おうとしたか、いい質問^{しつもん}をたくさんしたか、クラスに貢献^{こうけん}すること(間違^{まちが}い、司会^{しかい}をしたか)

・1/3以上^{いじょう}欠席^{けいせき}をすると期末^{きまつ}関係^{かんけい}のテスト^{テスト}が受^うけられなくなりま

す。開始^{かいし} 10 分^{ぶん}間のクイズ^{クイズ}を受^うけない場合^{ばいばい}とクラス^{クラス}の 40 分^{ぶん}以上^{いじょう}いなかっ

た場合^{ばいばい}は 0.5 の出席^{しゅせき}となりま

す。ただし、点数^{てんすう}は 80% です。

履修要件^{りしゅう}prerequisites: 初級^{しゅきゅう}の 300 字^じと中級^{ちゅうきゅう}1 の漢字^{かんじ} 110 字^じを修了^{しゅうりょう}して

いて、中級^{ちゅうきゅう}1 かクオリファイング^{クオリファイング}テスト^{テスト}に合格^{ごうかく}していること。

Textbook(s)
教科書

日本語^{にほんご}でビジネス^{ビジネス}会話^{かいわ}: 3 学期^{がく}を通^{つう}じて使^{つか}います。「中級^{ちゅうきゅう}に行^いこう」、「中級^{ちゅうきゅう}を学^{まな}ぼう」、「毎日^{まいにち}の聞き取^{きと}り」、「N3 スピード^{スピード}マスター」など使^{つか}います。